



令和2年10月23日

各 位

会 社 名 **株式会社 ティビィシー・スキヤット**
代 表 者 代表取締役社長 安田 茂幸
(コード：3974 東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役
経営管理本部長 森 信文
(TEL：03-5623-9670)

通期連結業績予想の修正、及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年6月12日に公表した「通期連結業績予想の修正、及び配当予想の修正に関するお知らせ」において未定としておりました令和2年10月期の業績予想及び配当予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 令和2年10月期通期連結業績予想数値の修正（令和元年11月1日～令和2年10月31日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A) (令和2年6月12日)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	2,458	125	127	69	48円20銭
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (令和元年10月期)	2,767	239	241	160	110円81銭

(2) 修正の理由

令和2年10月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染の拡大による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりました。

美容サロン向け ICT 事業では、感染防止に伴い対面営業活動の自粛や、主要顧客（美容サロン）の業績不振等により、4月から7月にかけてシステム販売の受注が大幅減少となりました。8月から回復傾向が見られ、通期売上高は前期比20%の減少となる見通しです。

中小企業向けビジネスサービス事業では、地方の景気悪化により減収・減益の見通しです。介護サービス事業は、介護施設の高い入居稼働率により安定した収益を確保しております。

以上により、現時点で入手可能な情報や予測に基づき算定した結果、当初見通しを下回る見込みとなりました。

2. 配当予想について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前回予想（令和2年6月12日）		未定	未定
今回修正予想（令和2年10月期）		20円00銭	20円00銭
当期実績	00円00銭		
前期実績（令和元年10月期）	00円00銭	26円00銭	26円00銭

(2) 修正の理由

令和2年10月期の配当につきましては、上記の業績予想の修正を踏まえ、当社の財政状態、配当性向等を総合的に勘案し、当期は前期の配当金1株当たり26円から6円減額し、1株あたり20円の配当に修正することにいたしました。

なお、本件につきましては令和2年12月開催の取締役会に付議する予定であります。

以 上

※) 上記に記載した業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。